

世界の港から

名古屋港～飛鳥頭南側コンテナターミナル～

先日、名古屋港にあるコンテナターミナルと本船見学に行って参りました。

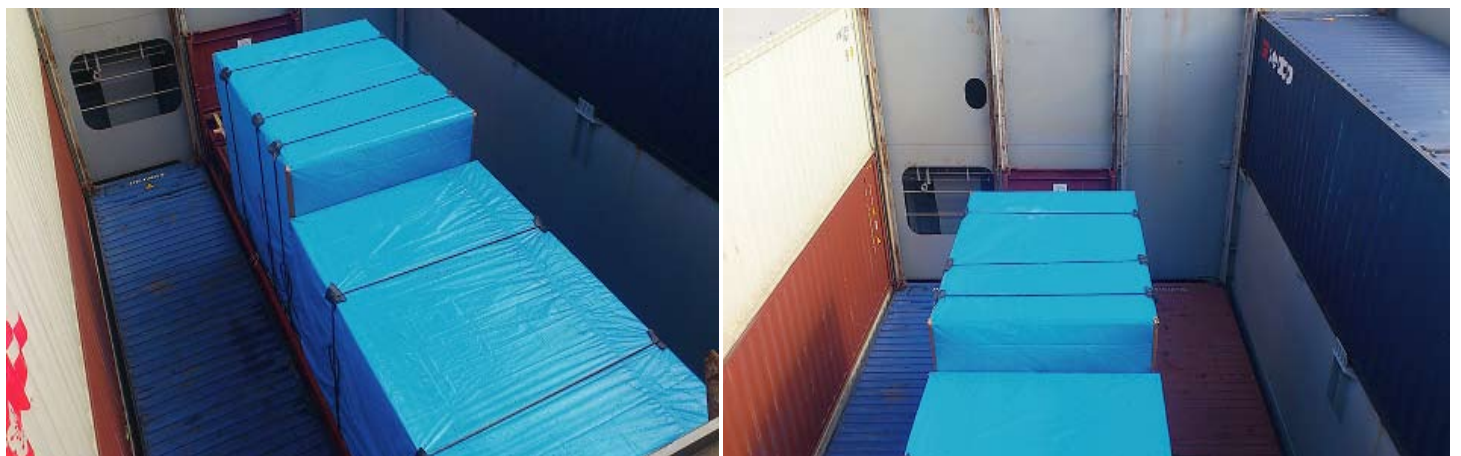
到着して、まず驚かされたのは、ターミナルとバースの広さ。その中に今から出港する船に積まれるコンテナ、到着したばかりのコンテナがたくさん積まれておりました。そこに設置されたクレーンは、搬入されてくるトレーラーからコンテナを引き取ったり、コンテナを引き取りにきたトレーラーへ積み込んだりと、とてもスムーズで無駄のない動きにびっくりしました。

本船見学では、ガントリークレーンでドライコンテナを積み込むところやアンダーデッキ部分のハッチを開閉する作業やセルガイド部分の間近に見ることができました。また、タイミングよくオーバーゲージ貨物のFLATRACK（FULL VOID）をアンダーデッキに積み込むところに遭遇しました。ドライコンテナに比べるととても慎重に取り扱いをしており、時間を掛けてアンダーデッキまで運んでいました。

写真はアンダーデッキに積まれた40FEETのFLATRACKですが、見にくいかも知れませんが、FULL VOIDだけあって40FEETのドライコンテナ6本分のスペースを使っております。これだけ手間とスペースを使っているため、弊社がよく扱う特殊コンテナの金額が、ドライコンテナより高いのも納得できました。

今回は普通の業務では絶対に見ることが出来ない部分を間近で見ることができ、非常によい経験をさせていただきました。

名古屋本社 浜田



ジャパントラストかわら版

情熱羅針盤



vol.87